

YMCA News




第6回 盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン2024に参加して



運営委員として今年初めてチャリティーランに参加しました。今年には台風の影響もあり、屋外でのランにするか、雨天プログラムを採用するか判断が非常に難しい状況でした。私自身も何度も雨雲レーダーを確認していたくらいなので、YMCAの皆さんは最後の最後まで天気の変動に気を揉んでいたことと思います。無事に晴れてリレーをつなぐことができ、本当に良かったです。

表には出ませんが、雨天プログラムも多様な人が参加することを前提とし、リーダーたちの工夫が随所に凝らされていました。このような見えないところでの準備が、怪我なくみんなが楽しめるチャリティーランを実現させたのだと思います。

当日、特に印象に残ったのは、リーダーたちが子どもたちに積極的に声をかけていた場面です。「○○ちゃん、会えたね〜」

「○○!久しぶり!」の声に、子どもたちの嬉しそうな顔、顔、顔。ふと、年上の従兄弟たちと遊ぶのが大好きだった自分の子どもの頃が思い出されました。従兄弟たちも心を砕いてくれていたと今ならわかります。リーダーたちは、子どもたちに安心感を与え、彼らの世界を広げてくれる存在であり、親として感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもたちは、普段の生活では社会に多様な人々がいることに気づきにくい環境にいます。チャリティーランは、そうした多様な人の存在に気づくことができる場です。子どもたちには、リーダーたちと一緒に思いっきり楽しんで参加してほしいと思います。そんな貴重な場であるチャリティーランを今後も応援し続けていきたいです!

認定 NPO 法人 accommon 石黒 直美

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

報告 第6回 盛岡YMCA インターナショナル・チャリティーラン2024



9月23日(月・祝)に、岩手県立大学陸上競技場及び特設コースにて、第6回盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン2024を開催しました。

前日までの2日間の大雨により、通常開催の判断が難しい状況ではありましたが、当日は、まさに秋晴れと呼ぶにふさわしいほどの快晴となりました。岩手山をバックに緑の映える陸上競技場と特設コースをたすきで繋ぎ、チーム全員で、笑顔でゴールをする姿や、全力で走り、ゴール後にやり切った表情で倒れこむ子どもたちなども見られ、大いに盛り上がりました。

ランの部終了後の午後の部では、ネパールのカレー販売や、障がい者支援施設の方々による焼き鳥等の販売、もりおかワイズメンズクラブ会長による富士宮焼きそば販売、認定NPO法人accommonと協働でおこなったミニバザー、リーダーOBによる似顔絵缶バッジ販売、人権カルタ体験コーナー、ラッフルくじ販売などたくさんのお客様で賑わい、ステージでは岩手在住の外国人で結成されている、岩手サークルオブフレンズによる『ココナッツシェルダンス』、岩手大学落語研究会「たまり醤油」による『漫才』、岩手県立大学さんさ踊り実行委員会による『さんさ踊り』で場を盛り上げていただきました。



今大会のランナー参加人数は227名、チーム数は37チームと過去最高を記録し、いただいたご寄附(広告協賛、企業・団体・個人寄付、ランナー参加費)は70万円を超えました。そして運営にご協力いただいたボランティア総数は100名となり、今大会も地域の方々や、企業・団体、大学生等、本当にたくさんの方々にご支援をいただくことができました。まだまだ至らないところもありますが、振り返った事を活かし、少しずつ地域に根付いたイベントにしていこうと思っています。皆様本当にありがとうございました。

第6回 盛岡YMCA
インターナショナル・チャリティーラン担当職員 東森 聡



ご案内 スキーキャンプ

盛岡YMCAでは、今年の冬もスキーキャンプ、及び日帰りスキースクールを開催します！日程は、下記の表の通りとなります。

- 2泊3日 ジュニアスキーキャンプ 2024年12月27日(金)～29日(日)
- 2泊3日 ダイナミックスキーキャンプ 2025年1月6日(月)～8日(水)
- 日帰り 日帰りスキースクールA 2025年2月2日(日)
- 日帰り 日帰りスキースクールB 2025年2月16日(日)

申込受付期間、方法等詳細につきましては、後日皆様にご案内いたします。参加したいけどスキーの経験がないから不安、という方もご安心下さい。初心者の子も大歓迎です！雪遊びの中でスキー靴に慣れることから始まり、スタッフ、ボランティアリーダー、そして仲間たちと共に楽しく活動していく中で、ぐんぐん上達していきます。もちろん、スキーはもうお手の物！という子も大歓迎です。色んなコースを滑ったり、大自然を満喫したりと、さらなるスキーの楽しみを仲間と共に分かち合います。

今年の冬もたくさんのお会い、気づき、成長が生まれる事を願い、準備を進めてまいります。是非参加をご検討ください。スタッフ、ボランティアリーダー一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



盛岡YMCA
キャンプ担当 小川 嘉文



8月活動報告 ちきゅうと、あそぼう

こんにちは！べべです！8月25日(日)に行われた、【ちきゅうと、あそぼう8月活动】の報告をさせていただきます！当日は、グループごとに、都心循環バスでんむしを駆使して、盛岡市内のウォークラリーを楽しみました。

私たちは、晴れの場合は中津川で川遊びを、雨の場合は、とびっきりのプログラム、「シャチホコの鍵を盗んだ犯人を探せ！Y探偵ゲーム」を考えていました。25日(日)があいにくの雨予報であったため雨プログラムを実施することになりました。当日、子どもたちは、鍵を盗んだリーダーの手がかりを得るべく、でんでんむしを駆使し、犯人を予想しながら、ウォークラリーのミッションを次々にクリアしていきましました！

例えば、「裁判所の近くで裁判をしよう！」というミッションでは、子どもたちは役職を決め、さながら模擬裁判を行っているような様子が見られました。

また、様々なミッションをクリアしていく中で、「もしかして犯人って二人いるんじゃない？」「このヒントはこの人のことじゃない？」と、子どもたちが、名探偵のように本気の表情になって推理をしていたのが印象的で、とても良い顔をしていました。

グループによってウォークラリーのポイントのまわり方も違って、それぞれの色が出ていました。また、町なかで他のグループに出会ったときは、あ！と目を輝かせて話しかけに行き、グループで見つけたヒントなどを教え合う姿が見られました。8月は、いつもの野外活動以上に、子どもたちの個性が存分に発揮されていたように思います！とても楽しかったです！



岩手大学 2年
加藤 萌生
(ペペリーダー)

ご案内 2024年度国際協力街頭募金

盛岡YMCAでは、昨年に引き続き、ウクライナ避難者支援、パレスチナ難民援助等を募金の使途とし、街頭募金活動を実施いたします。昨年度は、川徳前、MOSSビル前、大通安全十字路の3か所にて11:00～15:00の間、途中お昼休憩を取りながら、街頭募金活動を行いました。参加した子どもたちは緊張していた様子でしたが、大学生ボランティアリーダーやスタッフの掛け声を真似しながら、徐々に大きな声で募金を呼び掛ける姿に、地域の皆様から、温かなお声と多くの募金をいただきました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今年度は、11月23日(祝)11:00～15:00と12月22日(日)11:00～14:00の、2回実施する予定となっております。場所はどちらも川徳前、MOSSビル前、北日本銀行大通支店前の安全十字路、盛岡駅隣の広場の4か所となり、より多くの方にご参加いただきたいと考え日時を設定いたしました。11月23日(祝)は昨年同様、YMCA中央センターに集合し、募金場所に向かい募金活動を行います。12月22日(日)は各自募金場所に直接集合し、1時間30分を一区切りとし、ご都合の合う時間帯で参加いただき、募金活動を行ないます。

国際協力街頭募金にかかわる詳細は、11月にあらためてご案内いたしますので、合わせてご確認ください。

YMCAが目指す、かけがえのない一人ひとりのいのちが大切にされる「ポジティブネット」のある豊かな社会の創造のため、国際協力募金活動へのご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いたします。



国際協力募金担当
茶畑 大地

YMCAの行う国際協力④



「ウクライナ避難者支援 ～アンケートに見る 多様化する課題と自立への筋道」

戦争から2年半が過ぎましたが、収束には程遠い状況です。日本には1991名(8月末日現在)のウクライナ避難者が生活し、その多くが将来に強い不安を抱えながらも、日本での定住を視野に今後の生活を模索しています。

昨年12月の法改正で最大5年間の定住ビザの取得が可能になる反面、来日当初からの経済的支援は順次終了して行っています。フルタイムで就業をしている避難者は全体の1割程度です。日本YMCA同盟では東京都と共に、ウクライナ避難者にアンケート調査を行ったところ、避難者の避難者の就業意欲は高いものの、母親は慣れない地での子育てに必死で自身の日本語習得や就労・キャリア形成は後回しになっていること、中高年以上は持病の悪化、病気発症などが増え、「人に迷惑をかけたくない」「ウクライナに帰りたい」と家に引きこもっているケースが多いことがわかりました。母親層には、自分のために使える時間を確保し、日本語教育の継続や子育てと両立できる働き方、長期的に見てキャリアを活かせる就業先探しを提唱していきます。また、中高年には、生きがいづくりや、日本の介護制度など、不安や孤立を回避する手立てが必要です。



日本YMCA同盟 横山 由利亜

盛岡YMCAリーダー紹介②③



こんにちは！岩手県立大学社会福祉学部3年のもーりーです！先日まで実家の山形に帰省して1ヶ月間、社会福祉士の実習に奮闘しておりました。児童養護施設の子どもたちと関わりながら、私がこの子たちにできることって何だろう、どんな支援が必要なのかな、なんて考えていたところです。



普段は水泳やサポートプログラムの活動に参加しています。今年は、初めて水泳でグループをもったり、サポートプログラムのディレクターの仲間に入れてもらったり、夏のキャンプにも初参加させていただきました。

水泳では、毎週楽しみながら泳ぐ事ができるように、グループのメニューを考えることを心がけています。「今日はなにをするの！」と子どもたちがメニューを楽しみに来てくれると、とっても嬉しくなります。今までずっとビート板を離すことができなかった子どもが、ビート板無しで泳ぐことができたり、私の知らぬ間に25メートル泳げるようになっていたり、子どもたちの成長には日々驚かされてばかりです！

盛岡YMCAは3大学から学生リーダーが集まっています、性別も学部も学年も様々です。みんなそれぞれに志や想い、考えをもって子どもたちと関わっています。そのためいろんな考え方に触れることができるというのもYMCAの魅力の一つだと思っています。これからも愉快的仲間たちと一緒に頑張っていきたいです！

岩手県立大学3年 守みちか(もーりーリーダー)

2024年度 8月新規会員 敬称略
2024年度 維持会員 菊地弘生

最新情報はこちらでチェックできます！「盛岡YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram

11・12月活動案内



11月

サッカー	木曜	11/7、14、21、28
	金曜	11/1、8、15、22
	幼児	11/2、9、16、30
	土曜小学生	

水泳	月曜	11/11、18、25
	水曜	11/6、13、20、27
	木曜	11/7、14、21、28
	金曜	11/1、8、15、22、29

体育教室	第一	11/2、9、16、30
	第二	

英会話教室	水曜	11/6、13、20、27
	金曜	11/1、8、15、22

習字教室	11/5、12、19、26
サンデースクール	11/17

ちきゅうと、遊ぼう	11/24
-----------	-------

※秋のサッカー大会が11月4日に行われます。
※国際協力街頭募金が、11月23日に行われます。

12月

サッカー	木曜	12/5、12、19
	金曜	12/6、13、20
	幼児	12/7、14、21
	土曜小学生	

水泳	月曜	12/2、9、16、23
	水曜	12/4、11、18
	木曜	12/5、12、19
	金曜	12/6、13、20

体育教室	第一	12/7、14、21
	第二	

英会話教室	水曜	12/7、11、18
	金曜	12/6、13、20

習字教室	12/3、10、17
------	------------

※赤字がII期終了日となります。※12月27日～29日にかけて、ジュニアスキーキャンプが行われます。

表紙の写真から



6月に行われたサポートプログラム「ナン作りしよう」の様子です。サポートプログラムが始まって、5年近くが経ちました。インターナショナル・チャリティーランの益金を用いて、発達に課題を抱える子どもと、その家族のためのイベントを年に4回ほど行っています。